

【ボランのカウント仕方、ボラン付与の対象となる活動、等】

1. 対象となる社会活動・ボランティア活動の例

SDGs パスポートが認定する社会活動・ボランティア活動は「地域・社会の課題解決にむけて、無償で自ら進んで人の役に立とうという地域社会での奉仕活動」です。この趣旨に沿う限り、御社のご判断で柔軟に運用頂いて結構です。地域の清掃活動、チャリティーバザー、「ボランティア部」活動、など、御社・御団体が主催もしくは応援する社会活動があれば、社員職員の皆様にご案内ください。

参考例として、日本ユネスコ協会連盟がボラン付与の対象とする活動例を掲載します。

- 国際協力に関わる活動
 - ・ 街頭募金（世界寺子屋運動など）
 - ・ 書きそんじハガキ（回収と整理）
- 国際交流
 - ・ 留学生との交流の企画・サポート
- 平和に関する活動
 - ・ 平和の鐘をならそう（運営スタッフ）
- 環境保護にかかわる活動
 - ・ リサイクル活動（空きビン、缶、古紙牛乳パック、トレー、エコキヤップ、プルタブ等）
 - ・ 自然保全活動
 - ・ 清掃美化活動（町内のゴミ拾い、草取り、駅舎清掃など）
- 文化・芸術にかかわる活動
 - ・ 伝統文化や郷土芸能の継承・発展に参加（例：プロジェクト未来遺産での活動、ボランティアガイド）社会教育施設等での文化祭等の企画・運営
 - ・ チャリティーコンサートなどの企画・運営
- 防災・減災にかかわる活動
 - 街頭募金（東日本大震災子ども支援募金等）
 - 災害支援、復興活動
- 福祉にかかわる活動 その他
 - ・ 福祉施設等での日常生活の援助
 - ・ 独居老人宅訪問
- 学校外での行事の手伝い、高齢者の話し相手
 - ・ 点訳、手話、朗読
- 子どもの健全育成にかかわる活動 その他
 - ・ 野外活動やスポーツ等の指導
 - ・ 年下の子どもたちの世話や遊び相手
 - ・ 地域防犯活動

2. 活動数の記録について

(1) カウントの仕方、ルールは次の通りです。

- ① 活動時間の単位をボラン（ボランティアの短縮形）とします。
- ② 1日のボランティア活動の、
45分から2時間の活動を「1ボラン」
2時間以上の活動をすべて「2ボラン」
- ③ 活動記録欄の1か2（ボラン）に○をして、指導者印またはサインをして下さい。

● 同一の目的で長期間行われる活動で、1日単位での活動時間のカウントが難しいものは、1事業をまとめて「2ボラン」とします。

例1：書きそんじハガキ集めやエコキャップ回収運動など、1日の活動が数分で、活動時間の算出が難しいもの。

→指導者のご判断で、月/学期単位で2ボランとして下さい。

例2：チャリティーコンサートやお祭りに出演するなど、ボランティア当日だけでなく、事前の練習時間が必要な場合

→練習時間とボランティア当日をあわせて、2ボランとします。

いつ、どこで、誰・何のために、どういう社会活動・ボランティアをしたかが分かるように記入ください。
家族で社会活動・ボランティアをした際は、家族人数を掛け算したボラン数を書き込んでください。

45分から2時間未満は「1ボラン」、2時間以上の活動は「2ボラン」に○

ボランティア活動日を記入 ボランティア活動した場所を記入

日付	活動数(1日) 1・2 ボラン	場所
活動団体名 参加したボランティア活動の実施団体名		
社会活動やボランティアの内容 活動内容を記入（例：東日本大震災被災者のための募金活動、 ○○川の清掃活動など）		
わかったこと・気付いたこと		SDGs目標
このボランティア活動がどのSDGsの目標にあたるか記入		印/サイン
ボランティア活動に参加してわかったこと、気づいたことなどを記入		
学校の先生、会社の担当者、ボランティア団体などから 認印かサインをもらってください		